

議員活動の目標（公約）

飯豊町議会議員の評価

この「議員活動の目標（公約）」は、1年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

評価期間：平成27年 8月～平成29年 7月

目標期間：平成27年 8月～平成28年 7月

所属委員会・役職名	在職年数	氏名	年齢
総務文教常任委員会 広報常任委員会・副議長	10	鈴木敏夫	74

評価の分類：○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

項目	具体的な目標項目	評価		評価の結果となった具体的な理由
		取組み評価	結果の評価	
1. 行政分野の取り組み	・住民からの要望を政策提案	○	○	町民の意向を政策に反映させるための政策提言
	・定住及び少子化対策への政策提言	○	△	同上
2. 財政分野の取り組み	・健全な財政運営の各事業へのチェック強化	△	▲	一般質問、質疑などで行政執行チェック
	・町施設の利用促進 円滑な管理運営	△	▲	一般質問、質疑などで行政執行チェック
				将来を見据えた無駄のない財政健全化の取組み
3. 経済分野の取り組み	・農産業の振興を目指し、活気ある飯豊町を目指す	△	△	後継者育成と定住化促進に向けての提言
	・後継者育成と定住促進に向けての提言	○	△	同上
4. 福祉分野の取り組み	・子育てから高齢者福祉まで年齢に関係なく全ての人が受けられる町民福祉の実現を目指します	△	△	子育て支援対策
	・介護保険制度の適用改善	○	△	一般質問、質疑などで行政執行チェック
5. 教育分野の取り組み	・基礎学力向上に向けた提言	△	▲	小中学校の学力向上の推進
	・歴史文化に対する町民意識向上と文化財保護への提言	○	△	社会教育の充実と施設環境の整備に対する質問
6. その他の取り組み	・人口減少に歯止めとなるよう結婚問題、若者定住のサポートを継承	○	○	町民の意向を政策に反映させるため行政執行をチェック
	・町民生活相談等への対応	△	△	空き家の利活用や処理対策
	・幅広い情報収集、積極的な研修参加	△	△	各種行事の積極的参加
	・頑張っている人を応援、生きがいを感じられる町を	△	△	町民の意向を政策に反映させるため政策提言
	・飯豊町がもっと元気になるため、暮らしの満足度を高めるため、皆さ まに喜ばれ、慕われる町政を目指して積極的に取り組む	△	△	人材育成政策の利活用